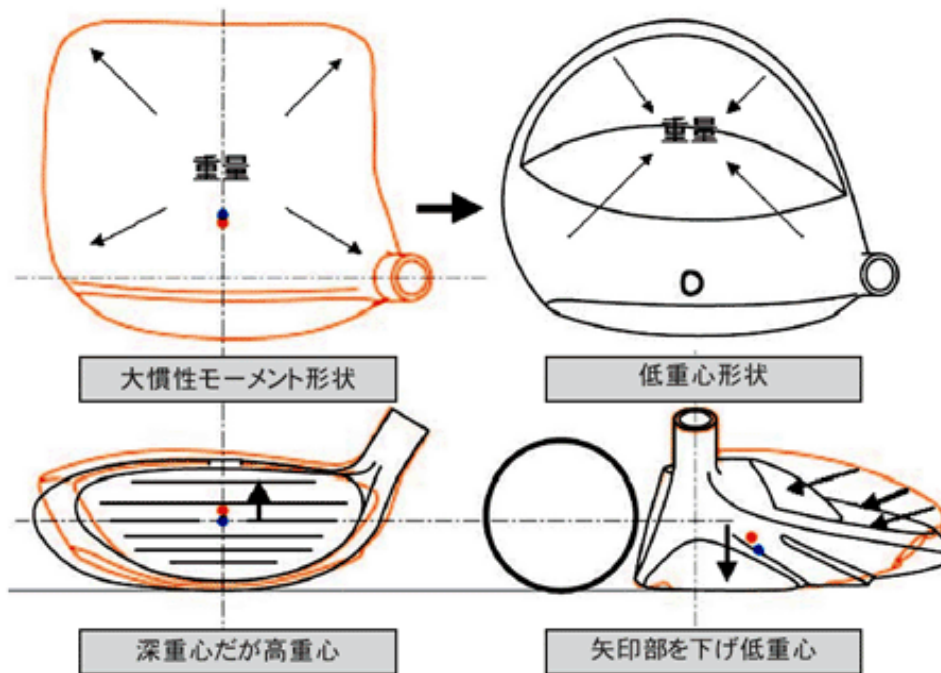


### PRGR「egg スプーン」の特徴

やさしさ、確率を追求すると大慣性モーメント形状になりやすいが、「eggスプーン」は低重心で「飛び」を追求した。



### PRGR「egg スプーン」のヘッド構造

比重4.5のTi-6Al-4Vボディと、比重7.8のステンレススチールSUS630ソールの比重差を利用した低重心構造。溶接不可能な金属を結合させるブレイジング製法で実現。



Ti-6Al-4Vボディ



ステンレススチールSUS630ソール